

第12次中期経営計画

YKT Vision100

2022年1月～24年12月

目的・意義

YKTは2024年に創業100周年を迎えます。第12次中期経営計画は次の100年の発展に向けて礎を築く期間として、以下のテーマに取り組む、会社の持続的成長と企業価値の向上に努めてまいります。

概要

今後も、電子機器、工作機械等の設備機械の販売を通じ、顧客企業の満足度の向上に努めることで、社会の発展に貢献していきます。
当社グループは、第11次中期経営計画より継続して「YKT Vision 100 (100年に向けて)」をスローガンに掲げ、以下の点を実践して行きます。

- 1) 主力商品(電子機器及び工作機械)販売の収益力強化
主要メーカーとの連携を強化し販売力、技術力の強化を図る。
高精度、微細加工を必要とする次世代製品への対応。
高付加価値商品の提案により利益率の向上を図る。
- 2) 新市場、および新商品への積極対応
海外子会社との連携による市場開拓。
ニッチ商品の発掘と提案。
- 3) 光電子装置販売の発展
レーザーラボラトリーの活用による市場開拓。
次世代高速通信に向けた光通信分野の展開。
- 4) 環境問題への対応
企業活動により発生する環境負荷の削減に具体的目標を定め、実践する。
環境に配慮した商品の販売。
- 5) 非財務的事項の充実
人的資源への投資。
サステナビリティの推進。
BCPの見直し。

経営目標 (連結)

売上高	3年後(第48期)に売上高140億円以上を目指します。
営業利益	3年後(第48期)に7億円(営業利益率5%)以上を目指します。
自己資本利益率	3年後(第48期)にROE(自己資本利益率)5%以上を目指します。

利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要政策の一つと考えております。安定した経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めると共に、継続的・安定的な配当を基本方針としております。

YKT株式会社